

令和元年度東京都耐震改修促進計画検討委員会（第3回）
議事録

日時：令和元年8月28日（水）14時00分から16時30分まで

場所：東京都庁第二本庁舎10階 212会議室

出席者：

【委員】

大佛 俊泰 委員長（東京工業大学 環境・社会理工学院 教授）

伊藤 史子 委員（首都大学東京 都市環境学部 教授）

阪田 知彦 委員（国立研究開発法人 建築研究所
住宅・都市研究グループ 主任研究員）

【関係機関】

岡戸 浩二（東京消防庁 防災部 震災対策課 課長補佐）

【協力機関】

田村 嘉一（公益財団法人 東京都防災・建築まちづくりセンター
まちづくり推進部 まちづくり推進部長）

【事務局】

青木 成昭（都市整備局 耐震化推進担当部長）

富永 信忠（都市整備局 市街地建築部 耐震化推進担当課長）

都市整備局 市街地建築部 建築企画課 耐震化推進担当5名

応用地質株式会社3名

欠席者：

加藤 孝明 副委員長（東京大学 生産技術研究所 教授）

高野 琢央（都市整備局 市街地整備部 防災都市づくり課長）

議事：

1. 開会の挨拶

（富永課長）定刻になりましたので、第3回東京都耐震改修促進計画検討委員会を開催させていただきます。私は事務局を担当します東京都耐震化推進担当課長の富永でございます。

本日は副委員長の加藤先生が急遽、所用により欠席ということで御連絡いただいております。また、消防庁の水村課長につきましては、代理の岡戸課長補佐に御出席いただいております。どうぞよろしくお願いいたします。

防災都市づくり課の高野課長は出席の御連絡をいただいておりますが、まだ到着していないようですが、進めさせていただきたいと思

ます。

議事に入る前に、事前の案内のとおり、本日はこの冒頭部分のみの公開となります。議題については非公開の予定としております。プレスの方、いらっしゃいますが、カメラ取材、ペン取材ともに冒頭のみとさせていただきますので、冒頭後に御退席いただくこととなります。あらかじめ御了承いただければと思います。

それでは、まず資料の確認をさせていただきます。配布資料、次第が一番表にありまして、資料1～4と参考資料1～4がございますが、全てホチキスで留めております。最後はA3で折り畳んだ45ページということになります。そして別に第1回と第2回の資料一式、こちらは議論のときにまた使うこともあるかと思しますので、閲覧用として一緒に添えております。また、「耐震改修促進計画」の冊子を置かせていただいております。御確認をよろしくお願いいたします。

それでは、ここからの進行は大佛委員長にお願いしたいと思います。どうぞよろしくお願いいたします。

(大佛委員長) まず初めに、本日の委員会では特定緊急輸送道路の通行機能シミュレーションの結果を用いまして、特定沿道建築物の耐震化の指標及び目標について議論を行いたいと思います。それらの議論は確定情報として誤解された場合には混乱を生じるおそれがあることから、本委員会の運営規程に基づき非公開とさせていただきます。恐縮ですが、プレスの方、傍聴人の方はここで退室をお願いいたします。

— 以下、非公開 —